

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

内科

日本専門医機構資料

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			うち特別地域 連携プログラム	シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分 (※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち連携プログラム	うち連携プログラム					
北海道	0.866	75											
青森県	0.683	18											
岩手県	0.711	25											
宮城県	0.987	60											
秋田県	0.697	18											
山形県	0.699	16											
福島県	0.717	25											
茨城県	0.746	55											
栃木県	0.935	39											
群馬県	0.788	23											
埼玉県	0.681	108											
千葉県	0.774	121											
東京都	1.330	531	383	333	50	0	148	78	70	531	2		
神奈川県	0.865	212											
新潟県	0.740	27											
富山県	0.887	16											
石川県	1.009	31											
福井県	0.820	19											
山梨県	0.831	18											
長野県	0.821	31											
岐阜県	0.904	38											
静岡県	0.773	55											
愛知県	0.849	176											
三重県	0.886	31											
滋賀県	0.975	42											
京都府	1.211	79	68	59	9	0	11	6	6	79	3	連携枠端数-1	
大阪府	1.074	214											
兵庫県	0.990	186											
奈良県	1.000	40											
和歌山県	1.114	26	24	21	3	0	2	1	1	26	1		
鳥取県	1.042	13	18	12	1	5	0	0	0	18	1		
島根県	0.999	16											
岡山県	1.131	57	49	43	6	0	8	3	5	57	4		
広島県	0.993	52											
山口県	0.843	16											
徳島県	1.131	12	22	16	0	6	0	0	0	22	0		
香川県	0.957	16											
愛媛県	0.886	18											
高知県	0.829	15											
福岡県	1.239	151	138	120	18	0	13	7	7	151	0	連携枠端数-1	
佐賀県	1.053	18											
長崎県	1.136	32	41	29	3	9	0	0	0	41	0		
熊本県	1.093	33	40	40	0	0	0	0	0	40	0		
大分県	1.038	27											
宮崎県	0.820	19											
鹿児島県	1.052	30	36	36	0	0	0	0	0	36	0		
沖縄県	1.017	29											
			819	709	90	20	182	95	89	1,001	11		

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、内科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は49名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

小児科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			うち特別地域 連携プログラム	シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分 (※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	連携等プログラム数	うち連携プログラム						
北海道	0.971	18											
青森県	0.892	4											
岩手県	0.881	2											
宮城県	0.908	6											
秋田県	1.113	2											
山形県	0.950	2											
福島県	0.864	4											
茨城県	0.818	8											
栃木県	0.967	9											
群馬県	0.991	9											
埼玉県	0.774	29											
千葉県	0.711	21											
東京都	1.230	117	66	57	9	0	51	14	37	117	2		
神奈川県	0.833	32											
新潟県	0.918	7											
富山県	1.060	3											
石川県	0.966	4											
福井県	1.015	3											
山梨県	1.059	3											
長野県	1.038	7	9	9	0	0	0	0	0	9	0		
岐阜県	0.851	6											
静岡県	0.813	11											
愛知県	0.790	32											
三重県	0.879	4											
滋賀県	0.949	4											
京都府	1.248	9	10	10	0	0	0	0	0	10	0		
大阪府	0.955	50											
兵庫県	1.110	32	28	24	4	0	4	1	3	32	0		
奈良県	1.024	6	6	5	1	0	0	0	0	6	0		
和歌山県	1.075	4											
鳥取県	1.450	2											
島根県	0.979	3											
岡山県	1.041	8	14	8	0	6	0	0	0	14	0		
広島県	0.814	7											
山口県	0.687	4											
徳島県	1.097	2											
香川県	1.101	4											
愛媛県	0.969	5											
高知県	0.719	3											
福岡県	0.964	23											
佐賀県	0.868	1											
長崎県	1.058	3											
熊本県	0.896	4											
大分県	1.056	2											
宮崎県	0.845	3											
鹿児島県	0.805	5											
沖縄県	0.847	6											
			133	113	14	6	55	15	40	188	2		

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。
 ※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、小児科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は9名となる。
 ※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。
 ※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

皮膚科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム					
北海道	0.862	12										
青森県	0.704	3										
岩手県	0.684	3										
宮城県	0.862	3										
秋田県	0.626	1										
山形県	0.776	0										
福島県	0.475	1										
茨城県	0.684	5										
栃木県	0.845	5										
群馬県	0.767	3										
埼玉県	0.850	11										
千葉県	0.702	9										
東京都	1.528	66	41	36	5	0	25	6	19	66	1	
神奈川県	0.936	14										
新潟県	0.757	2										
富山県	0.903	2										
石川県	1.225	6	3	3	0	0	3	1	2	6	0	
福井県	1.000	2										
山梨県	0.799	2										
長野県	0.661	3										
岐阜県	0.798	4										
静岡県	0.786	6										
愛知県	1.038	25	22	19	3	0	3	1	2	25	2	
三重県	0.845	2										
滋賀県	0.815	5										
京都府	1.182	11	7	6	1	0	4	0	4	11	1	
大阪府	0.991	35										
兵庫県	1.034	13	14	14	0	0	0	0	0	14	0	
奈良県	1.125	4										
和歌山県	0.923	4										
鳥取県	0.804	2										
島根県	0.886	2										
岡山県	1.113	6	6	5	1	0	0	0	0	6	1	
広島県	0.895	5										
山口県	0.892	2										
徳島県	0.980	2										
香川県	0.892	2										
愛媛県	0.695	3										
高知県	0.631	3										
福岡県	0.974	12										
佐賀県	0.934	2										
長崎県	0.999	2										
熊本県	1.083	4										
大分県	0.937	4										
宮崎県	0.780	1										
鹿児島県	0.703	4										
沖縄県	0.943	1										
			93	83	10	0	35	8	27	128	5	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、皮膚科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は5名となる。

※3 枠の取り扱い通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

精神科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年足下充足率(※1)	過去3年間平均採用数(2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム	精神科指定医連携枠	(通常+連携等+指定医連携枠)シーリング数	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)								
北海道	0.963	14											
青森県	0.794	3											
岩手県	0.845	4											
宮城県	0.893	9											
秋田県	1.060	3											
山形県	0.993	5											
福島県	0.843	8											
茨城県	0.688	7											
栃木県	0.752	12											
群馬県	0.907	11											
埼玉県	0.690	31											
千葉県	0.747	20											
東京都	1.255	98	74	64	10	0	24	6	18	0	98	2	
神奈川県	0.910	45											
新潟県	0.666	4											
富山県	0.988	4											
石川県	1.055	8	9	5	1	3	2	0	2	0	11	0	
福井県	1.043	4											
山梨県	0.981	5											
長野県	0.820	7											
岐阜県	0.645	5											
静岡県	0.718	8											
愛知県	0.833	29											
三重県	0.859	3											
滋賀県	0.774	5											
京都府	1.033	15	13	11	2	0	2	1	1	0	15	0	
大阪府	0.869	46											
兵庫県	0.906	21											
奈良県	0.877	11											
和歌山県	0.964	6											
鳥取県	1.356	5											
島根県	1.172	4											
岡山県	1.084	10	9	8	1	0	1	0	1	1	11	1	
広島県	1.009	6	12	12	0	0	0	0	0	0	12	0	
山口県	1.065	3											
徳島県	1.226	2											
香川県	1.094	6	5	4	1	0	1	0	1	0	6	1	
愛媛県	0.896	2											
高知県	1.174	5											
福岡県	1.320	25	25	23	2	0	0	0	0	0	25	1	
佐賀県	1.429	9	5	4	1	0	4	0	4	0	9	1	
長崎県	1.253	4											
熊本県	1.430	8	13	8	0	5	0	0	0	0	13	0	
大分県	1.180	5											
宮崎県	1.220	2											
鹿児島県	1.213	4											
沖縄県	1.607	7	8	7	0	1	0	0	0	0	8	0	
			173	146	18	9	34	7	27	1	208	6	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、精神科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は9名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

整形外科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数			うち留意分(※2)	連携等 プログラム数	うち 連携プログラム	うち 特別地域 連携プログラム	シーリング 数(通常+ 連携等)	常勤 派遣分(※3)	備考(※4)
			うち 基本数	うち 加算分								
北海道	0.853	28										
青森県	0.768	4										
岩手県	0.675	5										
宮城県	0.892	9										
秋田県	0.804	5										
山形県	0.935	4										
福島県	0.791	10										
茨城県	0.735	11										
栃木県	0.860	7										
群馬県	0.924	8										
埼玉県	0.683	31										
千葉県	0.814	37										
東京都	1.076	118										
神奈川県	0.910	46										
新潟県	0.730	10										
富山県	0.848	2										
石川県	0.998	9										
福井県	0.924	2										
山梨県	1.050	6										
長野県	0.854	7										
岐阜県	0.759	7										
静岡県	0.859	13										
愛知県	0.766	56										
三重県	0.959	5										
滋賀県	0.981	7										
京都府	1.105	18	17	15	2	0	1	1	1	18	0	連携枠端数-1
大阪府	1.059	43										
兵庫県	1.071	49										
奈良県	1.169	9	8	7	1	0	1	1	0	9	1	
和歌山県	1.218	3										
鳥取県	0.992	3										
島根県	0.858	1										
岡山県	1.002	19										
広島県	0.989	15										
山口県	0.912	6										
徳島県	0.936	4										
香川県	1.173	3										
愛媛県	0.981	4										
高知県	0.869	4										
福岡県	1.289	42	33	29	4	0	9	6	3	42	1	
佐賀県	1.239	2										
長崎県	1.162	5										
熊本県	1.116	5										
大分県	0.893	5										
宮崎県	1.025	4										
鹿児島県	1.012	8										
沖縄県	1.114	14										
			58	51	7	0	11	8	4	69	2	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。
 ※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、整形外科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は12名となる。
 ※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。
 ※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

眼科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム					
北海道	0.781	10										
青森県	0.548	4										
岩手県	0.757	1										
宮城県	0.899	7										
秋田県	0.680	1										
山形県	0.803	2										
福島県	0.712	4										
茨城県	0.729	4										
栃木県	0.780	2										
群馬県	0.768	2										
埼玉県	0.805	11										
千葉県	0.795	17										
東京都	1.461	68	44	38	6	0	24	11	13	68	1	
神奈川県	0.905	22										
新潟県	0.704	4										
富山県	1.024	1										
石川県	0.996	5										
福井県	0.928	1										
山梨県	1.021	3										
長野県	0.768	1										
岐阜県	0.873	3										
静岡県	0.922	5										
愛知県	1.030	27	23	20	3	0	4	2	2	27	1	
三重県	0.950	5										
滋賀県	0.944	5										
京都府	1.199	17	8	7	1	0	9	4	5	17	0	
大阪府	1.167	26	26	23	3	0	0	0	0	26	0	
兵庫県	1.103	12	14	14	0	0	0	0	0	14	0	
奈良県	0.991	3										
和歌山県	0.966	1										
鳥取県	0.959	1										
島根県	0.896	2										
岡山県	1.044	7	6	5	1	0	1	1	1	7	0	連携枠端数-1
広島県	0.947	5										
山口県	0.810	2										
徳島県	0.946	1										
香川県	1.038	2										
愛媛県	1.049	2										
高知県	0.751	3										
福岡県	0.997	12										
佐賀県	0.861	0										
長崎県	0.977	3										
熊本県	0.925	5										
大分県	0.694	2										
宮崎県	1.007	2										
鹿児島県	0.881	5										
沖縄県	0.923	3										
			121	107	14	0	38	18	21	159	2	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、眼科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は6名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠数を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

耳鼻咽喉科

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム					
北海道	0.915	13										
青森県	0.844	1										
岩手県	0.653	1										
宮城県	0.948	4										
秋田県	0.881	2										
山形県	1.033	1										
福島県	0.834	2										
茨城県	0.664	1										
栃木県	0.876	3										
群馬県	0.680	2										
埼玉県	0.696	8										
千葉県	0.775	8										
東京都	1.236	53	30	26	4	0	23	12	12	53	2	連携枠端数-1
神奈川県	0.889	14										
新潟県	0.786	6										
富山県	0.952	1										
石川県	1.009	3										
福井県	1.385	0										
山梨県	1.055	1										
長野県	0.745	3										
岐阜県	0.999	2										
静岡県	0.915	6										
愛知県	0.940	16										
三重県	0.839	1										
滋賀県	1.118	2										
京都府	1.403	7	6	5	1	0	1	0	1	7	1	
大阪府	1.041	13	16	16	0	0	0	0	0	16	0	
兵庫県	1.017	10	10	10	0	0	0	0	0	10	0	
奈良県	1.139	2										
和歌山県	1.118	3										
鳥取県	1.157	2										
島根県	0.812	0										
岡山県	1.101	7	3	3	0	0	4	2	2	7	0	
広島県	1.053	3										
山口県	1.025	2										
徳島県	1.201	1										
香川県	1.193	1										
愛媛県	1.204	3										
高知県	0.750	1										
福岡県	0.985	10										
佐賀県	0.938	1										
長崎県	1.006	3										
熊本県	0.898	1										
大分県	0.791	1										
宮崎県	0.792	0										
鹿児島県	0.815	1										
沖縄県	0.861	2										
			65	60	5	0	28	14	15	93	3	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、耳鼻咽喉科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は4名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

泌尿器科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム					
北海道	1.001	12										
青森県	1.030	5										
岩手県	1.012	4										
宮城県	0.796	6										
秋田県	1.055	3										
山形県	1.021	1										
福島県	0.838	3										
茨城県	0.755	6										
栃木県	0.752	6										
群馬県	0.903	5										
埼玉県	0.689	9										
千葉県	0.920	16										
東京都	1.102	72	45	39	6	0	27	14	14	72	4	連携枠端数-1
神奈川県	0.913	19										
新潟県	0.558	3										
富山県	0.836	2										
石川県	1.148	1										
福井県	1.072	2										
山梨県	0.987	4										
長野県	0.790	4										
岐阜県	0.736	2										
静岡県	0.944	7										
愛知県	0.651	20										
三重県	0.860	3										
滋賀県	1.060	4										
京都府	1.334	12	8	7	1	0	4	2	2	12	1	
大阪府	1.151	23	24	24	0	0	0	0	0	24	0	
兵庫県	1.014	13										
奈良県	1.043	5										
和歌山県	1.019	3										
鳥取県	1.095	1										
島根県	0.987	3										
岡山県	0.950	10										
広島県	0.804	6										
山口県	1.188	3										
徳島県	1.203	0										
香川県	1.321	0										
愛媛県	1.254	2										
高知県	1.100	1										
福岡県	1.074	17	16	14	2	0	1	1	1	17	0	連携枠端数-1
佐賀県	1.003	0										
長崎県	1.010	5										
熊本県	1.135	4										
大分県	1.007	2										
宮崎県	1.003	3										
鹿児島県	0.902	5										
沖縄県	0.909	2										
			93	84	9	0	32	17	17	125	5	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、泌尿器科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は6名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠数を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

脳神経外科

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数			うち留意分(※2)	連携等 プログラム数	うち 連携プログラム	うち 特別地域 連携プログラム	シーリング 数(通常+ 連携等)	常勤 派遣分(※3)	備考(※4)
			うち 基本数	うち 加算分								
北海道	1.083	9	9	9	0	0	0	0	9	0		
青森県	0.524	1										
岩手県	0.896	1										
宮城県	0.718	3										
秋田県	0.807	2										
山形県	0.747	2										
福島県	0.801	3										
茨城県	0.845	3										
栃木県	0.637	4										
群馬県	0.778	3										
埼玉県	0.631	11										
千葉県	0.739	10										
東京都	1.129	44	30	26	4	0	14	5	9	44	4	
神奈川県	0.783	13										
新潟県	0.727	3										
富山県	0.816	0										
石川県	0.969	4										
福井県	1.065	1										
山梨県	0.988	0										
長野県	0.822	2										
岐阜県	0.853	2										
静岡県	0.882	3										
愛知県	0.785	18										
三重県	0.893	2										
滋賀県	0.814	0										
京都府	1.032	6										
大阪府	1.091	18										
兵庫県	0.944	11										
奈良県	0.928	2										
和歌山県	1.130	0										
鳥取県	0.850	1										
島根県	0.676	0										
岡山県	1.144	5										
広島県	0.934	4										
山口県	0.979	2										
徳島県	1.088	2										
香川県	1.046	1										
愛媛県	1.087	1										
高知県	1.072	2										
福岡県	1.067	14										
佐賀県	1.069	0										
長崎県	0.787	1										
熊本県	0.817	2										
大分県	0.871	1										
宮崎県	0.696	0										
鹿児島県	0.987	4										
沖縄県	0.899	1										
			39	35	4	0	14	5	9	53	4	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、脳神経外科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は4名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠数を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

放射線科

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			うち特別地域 連携プログラム	シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分 (※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	連携等プログラム数	うち連携プログラム						
北海道	0.720	10											
青森県	0.574	5											
岩手県	0.527	1											
宮城県	0.945	10											
秋田県	0.608	1											
山形県	0.935	2											
福島県	0.705	4											
茨城県	0.508	4											
栃木県	0.723	4											
群馬県	0.926	6											
埼玉県	0.563	14											
千葉県	0.688	19											
東京都	1.331	49	45	39	6	0	4	1	3	49	4		
神奈川県	0.831	24											
新潟県	0.572	3											
富山県	0.963	2											
石川県	1.356	5											
福井県	1.345	1											
山梨県	1.067	3											
長野県	0.634	2											
岐阜県	0.676	3											
静岡県	0.707	8											
愛知県	0.864	27											
三重県	0.975	5											
滋賀県	1.135	3											
京都府	1.636	14	8	7	1	0	6	2	4	14	0		
大阪府	1.204	15	24	24	0	0	0	0	0	24	0		
兵庫県	1.009	19											
奈良県	1.438	6	3	3	0	0	3	1	2	6	0		
和歌山県	1.135	3											
鳥取県	1.159	1											
島根県	1.260	2											
岡山県	1.419	8	6	5	1	0	2	1	1	8	0		
広島県	0.897	4											
山口県	1.056	3											
徳島県	1.305	2											
香川県	1.135	1											
愛媛県	1.570	6	3	3	0	0	3	1	2	6	0		
高知県	0.991	3											
福岡県	1.108	15	15	14	1	0	0	0	0	15	1		
佐賀県	1.092	2											
長崎県	1.239	1											
熊本県	1.183	5											
大分県	1.122	3											
宮崎県	1.082	2											
鹿児島県	1.071	1											
沖縄県	1.029	4											
			104	95	9	0	18	6	12	122	5		

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、放射線科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は6名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠数を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

麻酔科

(指導医派遣実績追加提出により今回数が確定した都道府県診療科は黄色セルで表示)

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数				連携等プログラム数			シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域連携プログラム					
北海道	1.261	19	20	20	0	0	0	0	0	20	0	
青森県	0.703	3										
岩手県	0.579	3										
宮城県	0.929	11										
秋田県	0.676	3										
山形県	0.592	2										
福島県	0.666	5										
茨城県	0.683	4										
栃木県	0.929	5										
群馬県	0.899	5										
埼玉県	0.781	29										
千葉県	0.795	21										
東京都	1.282	77	63	55	8	0	14	3	11	77	5	
神奈川県	0.861	48										
新潟県	0.630	4										
富山県	1.082	2										
石川県	1.115	3										
福井県	0.812	2										
山梨県	0.967	1										
長野県	0.881	4										
岐阜県	0.588	5										
静岡県	0.780	8										
愛知県	0.798	32										
三重県	0.609	6										
滋賀県	0.974	7										
京都府	1.244	12	12	10	2	0	0	0	0	12	0	
大阪府	1.065	29	34	34	0	0	0	0	0	34	0	
兵庫県	1.101	32	21	21	0	0	11	4	7	32	0	
奈良県	0.940	3										
和歌山県	0.863	5										
鳥取県	1.045	3										
島根県	1.231	2										
岡山県	1.196	15	8	7	1	0	7	1	6	15	0	
広島県	1.012	10	11	11	0	0	0	0	0	11	0	
山口県	0.897	2										
徳島県	1.028	2										
香川県	1.044	3										
愛媛県	0.850	3										
高知県	0.935	3										
福岡県	1.135	20	20	20	0	0	0	0	0	20	0	
佐賀県	0.893	3										
長崎県	0.995	3										
熊本県	1.015	4										
大分県	0.950	6										
宮崎県	0.870	2										
鹿児島県	0.988	5										
沖縄県	1.192	7	7	6	0	1	1	0	1	8	0	
			196	184	11	1	33	8	25	229	5	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。

※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、麻酔科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は8名となる。

※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。

※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠数を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)

形成外科

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数			うち留意分(※2)	連携等 プログラム数	うち 連携プログラム	うち 特別地域 連携プログラム	シーリング 数(通常+ 連携等)	常勤 派遣分(※3)	備考(※4)
			うち 基本数	うち 加算分								
北海道	0.690	8										
青森県	0.457	2										
岩手県	0.544	2										
宮城県	0.996	3										
秋田県	0.321	0										
山形県	0.429	2										
福島県	0.589	1										
茨城県	0.493	3										
栃木県	0.904	6										
群馬県	0.402	2										
埼玉県	0.692	12										
千葉県	0.780	11										
東京都	2.281	41	30	26	4	0	11	3	8	41	4	
神奈川県	0.900	24										
新潟県	0.477	2										
富山県	0.741	3										
石川県	1.094	2										
福井県	0.521	1										
山梨県	0.490	1										
長野県	0.918	2										
岐阜県	0.387	1										
静岡県	0.863	5										
愛知県	0.712	12										
三重県	0.326	1										
滋賀県	0.682	2										
京都府	0.948	8										
大阪府	1.179	16	16	16	0	0	0	0	0	16	0	
兵庫県	0.919	12										
奈良県	0.820	3										
和歌山県	0.616	2										
鳥取県	0.472	2										
島根県	0.691	1										
岡山県	1.155	7	3	3	0	0	4	1	3	7	0	
広島県	0.578	3										
山口県	0.349	0										
徳島県	1.107	2										
香川県	0.962	1										
愛媛県	0.779	0										
高知県	0.553	0										
福岡県	1.216	7	9	9	0	0	0	0	0	9	0	
佐賀県	0.784	0										
長崎県	0.942	2										
熊本県	0.510	3										
大分県	0.764	4										
宮崎県	0.436	0										
鹿児島県	0.502	2										
沖縄県	1.100	3										
			58	54	4	0	15	4	11	73	4	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。
 ※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、形成外科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は4名となる。
 ※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。
 ※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。

日本専門医機構 2027年度プログラム募集シーリング数(案)
リハビリテーション科

	2022年 足下充足率(※1)	過去3年間 平均採用数 (2023-25年度)	通常募集プログラム数			連携等プログラム数			うち特別地域 連携プログラム	シーリング数 (通常+連携等)	常勤派遣分(※3)	備考(※4)
			うち基本数	うち加算分	うち留意分(※2)	うち連携プログラム	うち特別地域 連携プログラム					
北海道	0.843	4										
青森県	0.464	1										
岩手県	0.614	0										
宮城県	0.967	3										
秋田県	0.677	0										
山形県	0.451	0										
福島県	0.331	1										
茨城県	0.519	3										
栃木県	1.150	1										
群馬県	0.758	1										
埼玉県	0.675	7										
千葉県	1.013	7										
東京都	1.428	21	18	16	2	0	3	0	3	21	2	
神奈川県	0.879	9										
新潟県	0.635	2										
富山県	0.951	0										
石川県	0.941	0										
福井県	0.925	1										
山梨県	0.948	0										
長野県	0.729	2										
岐阜県	0.400	0										
静岡県	1.040	6										
愛知県	0.893	14										
三重県	0.649	2										
滋賀県	1.094	1										
京都府	1.414	5										
大阪府	1.181	9	10	10	0	0	0	0	0	10	0	
兵庫県	1.015	10										
奈良県	1.396	1										
和歌山県	1.241	1										
鳥取県	1.462	0										
島根県	1.690	0										
岡山県	1.064	5										
広島県	0.994	10										
山口県	0.904	1										
徳島県	1.205	0										
香川県	0.653	0										
愛媛県	1.030	1										
高知県	0.585	1										
福岡県	1.239	6	6	6	0	0	0	0	0	6	0	
佐賀県	0.682	0										
長崎県	0.906	1										
熊本県	0.908	2										
大分県	0.813	0										
宮崎県	0.624	1										
鹿児島県	1.242	2										
沖縄県	1.262	1										
			34	32	2	0	3	0	3	37	2	

※1 連携先の足下充足率について、四捨五入を行っていない値で0.8以下(小児科は0.9以下)に該当する場合に赤色セルとなっている。
 ※2 通常プログラムの留意分の算出に当たり、リハビリテーション科の全国専攻医採用数(2023-25年度の過去3年間の平均)の1.7%は2名となる。
 ※3 枠の取り扱いは通常プログラムでの採用と同様とするが、常勤派遣分での採用については次年度以降の採用実績には計上しない。
 ※4 備考欄に記載の「連携枠端数」は、各連携プログラムの枠数を2025(令和7)年度の各連携プログラムの枠数の割合に応じて算出し四捨五入するために生じる端数(本来設定可能な枠数である「連携等プログラム数」から、算出した各連携プログラムの枠数の合計を引いた差分)であり、各連携プログラムの実際の枠数の設定においては、「-1」の場合はいずれかの連携プログラムを記載の数字より1枠減らし、「+1」の場合はいずれかの連携プログラムの枠を記載の数字より1枠増やす必要があることを示している。